

NARUTO BUSINESS PLAN CONTEST 2023

なるとビジネスプラン コンテスト2023

結果概要

鳴門市商工政策課



プラン名

日本初！パティシエ×糖尿病専門
管理栄養士監修のローチョコレート事業

受賞者

神例 早紀

プラン概要

チョコレートの原料であるカカオを、焙煎せずに生のまま使用することにより、食材の持つ栄養成分をそのまま体内に取り入れることができるローチョコレートを製造開発し、販売する事業。

また、乳製品・卵・小麦・白砂糖・添加物不使用で「食べても罪悪感のない健康的なチョコレート」として展開していく。

とビジネスプランコンテスト 最終 考 会



Grand Prix

(左) 泉 理彦 (鳴門市長) (右) 神例 早紀氏



プラン名

歴史コンテンツ特化の位置情報型
音声ガイド・情報プラットフォーム

受賞者

中野 賢伸

プラン概要

寺社仏閣などの史跡をイラストマップ上に集約し、ユーザーはそこで美術館のような音声ガイドを無料で聞けることができる。投稿機能や、訪れた史跡のルート取得も可能。また、訪れたユーザーの属性や位置情報などのデータも内部で計測、分析することができる。

Semi-Grand Prix



(左) 佐藤 唯行氏 (右) 中野 賢伸氏
(スペラディウス株式会社代表取締役)



プラン名

地域限定業務委託マッチングサービス
「Good Job！」

受賞者

香川 紘輝

プラン概要

地域限定で、企業・団体・個人のちょっとした仕事と地域住民のスキマ時間をマッチングさせ、人材採用につなげるサービス。

労働力の地産地消・循環を創り出し、地域コミュニティの活性化、地元人材の採用強化と定着、休眠人材の利活用を生み出す。

Special Prize



(左) 矢部 拓也氏
(徳島大学総合科学部教授)

(右) 香川 紘輝氏



プラン名

銀砂がNEWブランド！
鳴門大毛島の次世代チャレンジ

受賞者

西上 風吹

プラン概要

ミネラルが多く含まれた「銀砂」により、収穫されるらっきょうやわかめの付加価値を高め、きざみめかぶやらっきょうキムチなど、新しい加工品としてブランディングを行う。

また、若手生産者と共同で、子どもたちが「鳴門に残りたい」と思えるようなまちづくりを目指す。



Special Prize

(左) 藍原 理津子氏
(株式会社ネオビエント代表取締役)

(右) 西上 風吹氏



プラン名

鳴門らっきょをトップブランドに
～頂上への道筋～

受賞者

藤井 隆行

プラン概要

地域の事業者と連携して、和三盆や本枯節を使用したらっきょうピクルス等、鳴門らっきょの「小粒」という特徴を活かした加工品の開発を行い、生産販売へとつなげていく。

幅広い年齢層を狙った多様な商品をそろえることでらっきょうの可能性の高さを示し「らっきょうと言えば鳴門」というブランド化を目指す。

Special Prize



(左) 須見 憲昭氏

(阿波銀行経営統括部SDGs推進室長)

(右) 藤井 隆行氏



プラン名

鳴門の規格外野菜を使用した
ベジジェラートの展開

受賞者

宮永 幸則

プラン概要

日持ちがしにくい果樹や野菜を一次加工し、冷凍保存したものに牛乳(生乳)を加えることでジェラートとして二次加工を行うことができる。
特産品である鳴門金時やれんこんなどの規格外品を使用して、ベジジェラートを商品化する。



Special Prize

(左) 浜 貴文氏
(鳴門商工会議所 経営指導員)

(右) 宮永 幸則氏